

特別の教育課程の編成の方針等について

- 1 特別の教育課程を編成する学校
聖隷クリストファー高等学校 グローバルスクールコース
- 2 特別の教育課程を開始した年度
2025 年 4 月 1 日
- 3 特別の教育課程の概要
英語による教育（イマージョン教育）を実施します。
対象科目
地歴、公民、数学、理科、保健体育、芸術、特別活動
- 4 地域や学校の特色とその特色を活かして特別の教育課程を編成して教育を行う理由
2022 年 4 月に、英語イマージョン教育を行う聖隷クリストファー小学校から接続する中学校のコースとして、聖隷クリストファー中学校にグローバルスクールコースを開設しました。2025 年 4 月にグローバルスクールコース 1 期生が高校生になることを踏まえ、その接続先となるコースを聖隷クリストファー高等学校グローバルスクールコースとして開設します。
聖隷クリストファー高等学校グローバルスクールコースにおいては、聖隷の建学の精神である隣人愛を教育の基盤・中心としながら、日々変化を遂げる国際社会の中で活躍するために必要な高い英語力と様々な文化価値観を持った人々と共に課題を解決する能力を備えた人材を育成するため、聖隷クリストファー中学校グローバルスクールコースに引き続き、一部科目において英語イマージョン教育を行います。グローバルスクールコースにおいては、「英語イマージョンによる学び」と「探究型の学び」を学びの柱とします。
2020 年度以降の大学入試改革、学習指導要領の改訂に見られるように、今後ますますグローバル化への対応、問題解決型の主体的な学びが求められます。浜松市内では、本校の近隣にグローバル展開している大手企業のへの移転（ヤマハ発動機株式会社、株式会社スズキ部品製造、スズキ株式会社浜松工場新設等）が進んでいます。今後、英語の必要性が益々高まり、グローバルな課題を解決するには、高い英語力と自ら問題を解決していく力が必要と考えられます。しかし、国際化の時代を迎えた中で、現在の英語教育は必ずしもこの状況に十分に対応したものとなっていないと考え、より一層生きた英語、使える英語の習得に向けた教育が必要と考えます。このような状況を踏まえ、子どもたちの英語力を伸ばすことにより、真の国際化時代に対応できる人材を育成するため、外国語に特化した教育＝英語イマージョン教育ならびに探究型教育を実施します。